



# 学校安全ネットワーク情報

Vol.36

さいたま市では子どもを不審者による犯罪から守るため、市立小学校において教職員による取組だけでなくPTAや地域の諸団体等と連携しながら、多くの人の目で子どもを見守る「学校安全ネットワーク」を推進し、通学区域全体の安全性を高めています。

## 「子どもひなん所 110番の家」と防犯の成果

さいたま市の児童生徒を守る取組として最も早い時期から始まったのが、「子どもひなん所 110番の家」。子ども達が不審者等に遭遇した時に避難できる場所として約2,700軒の地域の方々と2,900の商店や事業所にご協力いただいています。今年度は実際に子どもが駆け込んで難を逃れた事例がありました。何かの時に逃げ込める場所、助けてもらえる場所があるかないかの違いは、子ども達の心の安心にとっては計り知れないほど大きな違いになっているのではないのでしょうか。



## 「ながら見守り」ボランティアが約2倍に

早朝や夕刻の、児童生徒が登下校する時間帯の見守りを強化する目的で平成30年度に始まった「ながら見守り」ボランティア。2年目の今年、その登録者数は10月末段階で2,852名になり、初年度の約2倍に増えました。

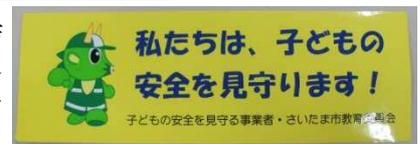
今後も児童生徒の登下校時等の安全度を高めていきたいと考えていますので、より多くの方々の積極的な応募をよろしくお願ひします。

### 【「ながら見守り」ボランティアの主な活動内容】

- ・通勤や買い物、散歩などをしながら子どもたちを見守っていただきます。
  - ・時間や場所は定められていません。ご自身の生活リズムに合わせて活動いただけます。
- ☆詳細は、実施要項をご確認ください。実施要項及び登録申込書等はさいたま市ホームページに掲載しております。 URL <https://www.city.saitama.jp/index.html>  
(トップページ>子育て・教育>教育>お知らせ>さいたま市「ながら見守り」ボランティア)
- ・お問い合わせ先：健康教育課 ☎ 048-829-1679 FAX 048-829-1990

## 今年も増加、「子ども安全協定」締結事業所

配達・運送・運搬等の業務で市内を巡回することの多い事業者と結ぶ「子ども安全協定」。今年度も新たに3つの事業所と協定を締結しました。都合82の事業所の約20,800台の車両が防犯シールを付けて市内を走行しながら子どもの安全を見守ってくれています。



## さらなる安心・安全の強化・充実のために・・・

### 《学校安全ネットワークボランティア研修会》

1月15日(水)と16日(木)、それぞれ市民会館おおみやと浦和コミュニティセンターを会場に、300名近い人数のボランティアの皆さんを集めて「学校安全ネットワークボランティア研修会」が開催されました。

ステップ総合研究所主任研究員の八手紘子氏による「事件から考える子どもの安全対策」と題した講演では、犯罪者・加害者側の心理面から防犯に関する有効な手立て等についてお話をいただき、参加者から「是非学校に持ち帰って伝えたい」という感想が多数寄せられました。

### 《小学校への防犯ボランティアリーダーの派遣》

さいたま市教育委員会では、防犯に関わる専門的知識を有する方々を「防犯ボランティア・リーダー」に委嘱しています。今年度も7名に委嘱、市内の小学校の防犯ボランティア会議等に派遣し、指導・助言、情報提供をすることができました。